



このたびあたらしくオープンしましたので、紹介号です！

目黒区病後児保育施設として中目黒徒歩7分に

『ロコキッズケア』オープン

2018年より中目黒駅徒歩4分、目黒区東山の地域で『ロコクリニック中目黒』を開業して5年が経ちました。平日夜23時、土日14時まで開院し、お子さまからお年寄りまで、生活習慣病や怪我から心の悩みまで幅広く診療にあたっています。未曾有のコロナ禍はみなさんの生活を激変させ、おとなにとっても子どもにとっても苦しい3年間を過ごされたと思います。目黒区の地域で少しでも子育てをしやすく、そしてパパママが働きやすくなるように、このたび目黒区の委託事業として病後児保育施設『ロコキッズケア』をオープンしました。行政の枠組上「病後児＝病気の回復期」という名目ですが、実際には急性期の状態からお預かりしています。一部お預かりできない疾患や状態などもありますので、詳細はホームページをご覧ください。まだまだ運用が未確立のため人数を制限しての開設となっていますが、地域の皆さまとともにより良い施設にしたいと熱い思いをもちていますので、ご利用いただき是非暖かい目でフィードバックをいただければ幸いです！



保育室の壁には中目黒の街がファンシーに描かれ、病気のお子さんが少しでも楽しい気分になるように想いがこめられています！

病児保育専用ネット予約サービス

『あずかるこちゃん』導入！

目黒区は全国の中でも先進的に病後児保育施設運用に際して予約システムのICT化を決定しました。これは保護者の利用ハードルを上げる大きな要因になっているため、本当に素晴らしいことです。まだ実運用には少し時間がかかることが予想され、当施設では先んじて病児保育専用ネット予約サービス『あずかるこちゃん』を導入しました。朝の忙しい時間帯に利用の可否の電話をする、施設側・保護者側双方の大きなストレスをLINE通知で解消したのが特徴です。利用開始してまだ1ヶ月ですが、すでにその簡便さの恩恵を感じています。まずは事前登録だけでもぜひぜひ、お待ちしております。



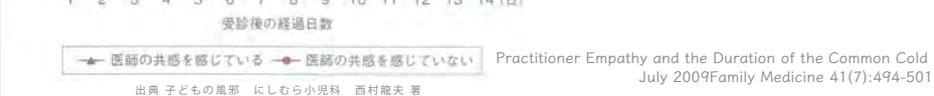
4月のキッズトリビア

医師の共感がかぜ症状の期間を短くする!?

以下の表を見てみましょう。●群に比較して▲群はかぜ症状が早く改善しているのがわかります。これは担当医師が患者さんに共感を覚えていると感じているかどうかを表しており、医師からの共感を感じる場合、そうでない場合と比較してかぜ症状の期間が1日短くなるという結果です。つまり親しみや励まし、安心感を与え、患者さんに話しをさせて親身に耳を

傾け、心配を理解し、関心と思いやりをみせ、治療方針と一緒に考える、ということだとされています。子どものかぜは保護者の心理的要素が大きいため、「自然に治る状態だから大丈夫」とお話しして、家庭でできることをお伝えすることが最大の治療になる可能性があり、副作用もありません。「治療より診断」、「投薬より説明」がかぜの治療には大切ということ。ぜひかかりつけの小児科の先生にはたくさん質問して、安心してご自宅でお子さんをケアできる自信がつくといいですね。

これからもちょっとしたトリビア情報をお伝えしていきたいと思ひます。



利用可能登録者数 69名

4月の利用者数 24名

ご協力をお願い

おうちにある、いらなくなったおもちゃや絵本、衣服をぜひロコキッズケアで再利用させてください。地域の皆さまと支え合う施設をめざしています。ぜひ皆さまからの寄付をお待ちしています！

